

東北大学

共創型国際共修を核とする包括的国際化の 新展開と社会価値創造

キックオフ・ワークショップ

2025年1月25日(土) 13:00-17:10

東北大学 川内南キャンパス

文科系総合研究棟 ほか

https://www.tohoku.ac.jp/map/ja/?f=KW_C14

東北大学では、過去10年以上にわたり国際共修を主軸とした教育の国際化を推進してきました。この度の『大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業』の採択を受け、本学がこれまで蓄積した国際共修における知見を共有し、国際共修に関わる教職員および大学のネットワークの形成を目的としたキックオフ・ワークショップを開催します。

本ワークショップでは、国際教育や異文化間コンピテンシー研究における第一人者による基調講演と、国際共修の意義と実践面での課題や学習成果などをテーマとしたセッションを組み合わせ、多様な視点で皆様と意見交換を行います。

大学教職員の方々を主な対象とするプロフェッショナル・ディベロップメントの機会としてご活用ください。

プレ・アクティビティ

11:00-12:00

●青葉山キャンパスツアー、ユニバーシティハウス青葉山見学

※13時～のキックオフ・ワークショップに先駆けてプレ・アクティビティを行います。
(先着30名、希望者のみ)

キックオフ・ワークショップ

13:00-17:10

13:00 開式挨拶、趣旨説明

13:10 基調講演

**Intercultural Learning for Societal Change:
Advancing the Academic Community to the Next Phase**

Dr. Darla K. Deardorff

UNESCO Chair on Intercultural Competence, Stellenbosch University.
Research Fellow, Duke University.

14:20 グループセッション(50分×3セッション)

	教室A(正課系)	教室B(課外系)	教室C(ペダゴジー系)
14:20	授業設計とシラバス作成	Dr. Darla K. Deardorffとの 対話セッション	国際共修ルーブリックの活用
15:20	地域社会との協働を取り入れた 国際共修	国際共修を取り入れた 派遣プログラム	国際共修における 協働学習の仕掛け
16:20	理系科目における国際共修 Joined by Dr. Duane Deardorff(Director of Undergraduate Laboratories, University of North Carolina at Chapel Hill.)	課外活動としての国際共修	国際共修学生サポーターの 活躍と育成

17:30 情報交換会(会費制5,000円、希望者のみ)

開催形式

対面(定員100名)

基調講演のみ
ハイブリッド

言語

日本語又は英語

同時通訳なし



お申し込み

<https://forms.gle/W1r8nK6jkF2HUNf68>

申込締切日: 2025年1月16日(木)



お問い合わせ

東北大学 キックオフ・ワークショップ事務局

✉ si-adm@grp.tohoku.ac.jp